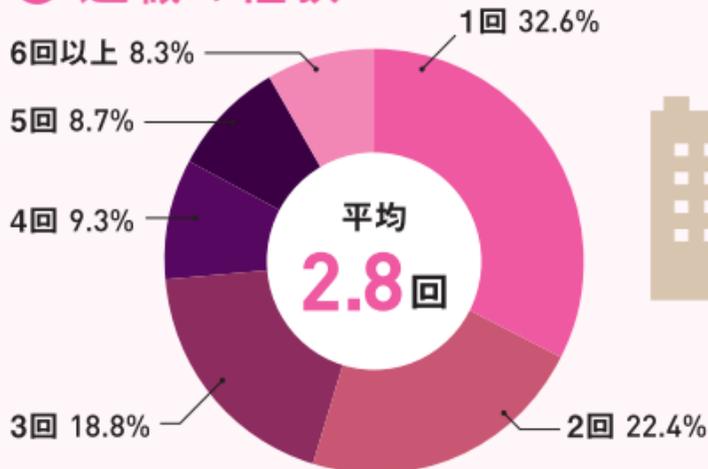


● 退職の経験



転職も想定したキャリアプランが必要な時代に

今や働く人の約6割が退職経験者で、その平均退職回数は2.8回。転職はキャリアアップや待遇改善の機会でもある。就職後も専門性を高め続けたり、最新の知識・技術を学ぶなど、自分自身で市場価値を高める努力が求められる。

リクルートワークス研究所「ワーキングパーソン調査2014」

※グラフは退職経験者に聞いたもの